

平成24年度 決算報告

平成24年度の決算が、9月に開催された山元町議会定例会で認定されましたので、お知らせします。

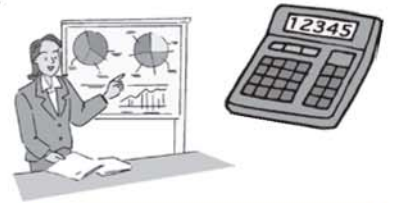
一般会計の決算額は、東日本大震災から2年が経過し、復旧・復興関連事業が本格化したことから、歳入が777億5520万円、歳出が716億2449万円となり、歳入・歳出ともにかつてない規模に増加しています。

この結果、翌25年度へ繰り越した事業の財源24億187万円を除いた実質的な収支額は、37億2883万円の黒字決算となりました。

震災からの復興・再生には、長期間総力あげての取り組みが必要であり、今後の事業運営についても、優先順位を設け、慎重な財政運営を行うとともに、健全財政を堅持することに努めていきます。

一般会計の決算

※各グラフについては、端数処理により、合計額が一致しない場合があります。



歳入(収入)

地方譲与税および交付金
286,570千円 0.4%

地方譲与税/利子割交付金/配当割交付金
株式等譲渡所得割交付金/地方消費税交付金
ゴルフ場利用税交付金/自動車取得税交付金
地方特例交付金/交通安全対策特別交付金

町債 393,700千円 0.5%

県支出金 11,322,449千円 14.6%

町税 913,520千円 1.2%
繰入金 4,230,992千円 5.4%
繰越金 1,462,338千円 1.9%
諸収入 385,979千円 0.5%
その他 107,233千円 0.1%

分担金および負担金
使用料および手数料
財産収入
寄附金

自主財源 9.1%

地方交付税 9,550,636千円 12.3%

依存財源 90.9%

国庫支出金 49,101,785千円 63.1%

合計 77,755,202千円

町税は約1%増の9億円

収入の根幹をなす町税においては、震災の影響により、個人住民税や固定資産税が減少傾向である中で、法人町民税が大幅な増加となったことから、前年度と比較して1.1%増、1,018万円増加しました。

東日本大震災関連国県支出金の大幅な増加により、約388%増の60億円

復興を後押しする国・県からの手厚い支援により、国県支出金が前年度と比較して388.3%増、448億6,148万円と大幅に増加しました。

歳入の用語説明

町 税	皆さんが町に納めた税金	使用料および手数料	皆さんが町の施設を使ったり、住民票などの交付に対して支払ったりしたお金
地方交付税	全国一律の行政サービスが受けられるよう、国が一定基準により市町村に交付するお金	財産収入	町の持つ財産を運用したり売ったりして得たお金
地方譲与税および交付金	国・県が徴収した税金の中から、町に分配されたお金	繰入金	各種基金の取り崩しによって繰り入れたお金
国県支出金	特定の目的のために、国や県から交付されたお金	諸収入	雑入など、その他さまざまな収入
町 債	町の借金のことで、大きな事業を行うために国や金融機関などから借り入れたお金	自主財源	町税、使用料など町が自主的に得られる財源
分担金および負担金	特定の利益を受けた方から負担していただいたお金	依存財源	地方交付税、国県支出金、町債など国や県の基準によって交付される財源

平成 24 年度決算

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく財政指標を公表します

用語説明(注①～⑦)

- ①**実質赤字比率**
福祉、教育、まちづくりなどを行う一般会計の赤字の程度を指標化したものです。
- ②**連結実質赤字比率**
特別会計や公営企業を含む全ての会計の赤字や黒字を合算して、町全体としての赤字の程度を指標化したものです。
- ③**実質公債費比率**
町の借入金にかかる元金および利息の合計額が財政規模に対してどれくらいの比率になっているかを指標化したものです。
- ④**将来負担比率**
町の借金や将来支払わなければならない負担金など、将来どれくらい財政を圧迫するかを指標化したものです。
- ⑤**早期健全化団体**
「財政健全化計画」を策定し、外部監査を受け、自主的な改善努力による財政健全化に取り組むこととなります。
- ⑥**財政再生団体**
「財政再生計画」を策定し、国や県の関与による確実な再生に取り組むこととなります。
- ⑦**資金不足比率**
公営企業（水道事業・下水道事業）の資金不足を、料金収入の規模と比較して指標化したものです。

【健全化判断比率】

財政指標	平成22年度	平成23年度	平成24年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	-	-	15.00	20.00
連結実質赤字比率	-	-	-	20.00	30.00
実質公債費比率	14.6	13.9	14.7	25.00	35.00
将来負担比率	65.8	39.4	-	350.00	
資金不足比率	-	-	-	20.00	

※「-」は、実質赤字比率および連結実質赤字比率については、決算が黒字であることを示し、将来負担比率および資金不足比率については、著しく良い決算状況であることを示しています。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」(財政健全化法)は、地方自治体の財政破たんを未然に防ぐとともに、財政状況が悪化した自治体に対して、早期に財政の健全化を促すために平成19年に制定された法律です。

毎年度、財政指標の算定を行い、議会に報告するとともに、町民の皆さんに公表することが義務付けられています。

公表が義務付けられている財政指標のうち、実質赤字比率(注①)、連結実質赤字比率(注②)、実質公債費比率(注③)、将来負担比率(注④)の4つの指標をまとめて健全化判断比率といえます。

健全化判断比率4指標のいずれかが早期健全化基準を上回ると、「早期健全化団体」(注⑤)に、さらに悪化し将来負担

☎ 企画財政課 財政班
37-1118

⑤に、さらに悪化し将来負担比率を除く3指標のいずれかが、財政再生基準を上回ると、「財政再生団体」(注⑥)に指定されます。

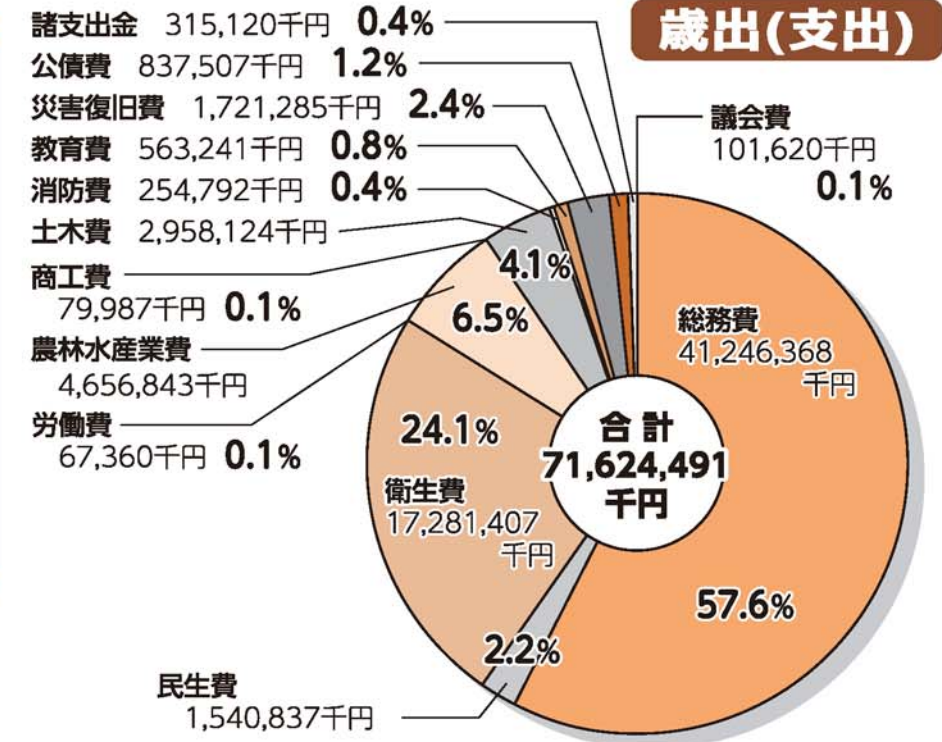
また、財政健全化法では、公営企業などの健全化についても定められており、資金不足比率(注⑦)を算定し、経営が健全かどうかを判断します。

平成24年度決算では、表のとおり、全ての比率が早期健全化基準を下回っており、町の財政状況は健全な状態にあります。今後とも、より一層の財政健全化に努めていきます。

全体の約93%、667億円が東日本大震災復興関連事業

平成24年度の決算は、歳出全体の9割を超える、667億7,789万円が復興関連事業となり、復旧・復興に重点を置いた決算となりました。

今後も復興関連事業に最優先で取り組み、仮設から本設へ、1日も早い町の復興・再生を果たせるよう努めていきます。



歳出の用語説明

議会費	総務費	民生費	衛生費	労働費	農林水産業費
議会活動のために使うお金	行政運営や、庁舎や財産の維持管理などに使われるお金	子供や高齢者、障害のある方などの福祉のために使うお金	町民の健康増進やゴミ・し尿処理などに使うお金	雇用の促進や労働者のための施設管理などに使うお金	農業や林業、水産業の振興のために使うお金
商工費	道路、公園、公営住宅などの整備・維持管理にかかるお金	広域消防、消防団、自主防災などに使うお金	小・中学校、幼稚園、社会教育施設の整備・内容充実に使うお金	災害によって生じた被害の復旧にかかるお金	借り入れた町債の元金および利息を返済するためのお金

主な使いみち

■震災復興関連事業

・災害廃棄物処理事業	16,844,097千円
・放射能除染対策事業	88,779千円
・東日本大震災農業生産対策交付金事業	1,155,143千円
・いちご団地化整備事業	2,914,185千円
・災害公営住宅建築事業	816,142千円
・防災集団移転促進事業	970,498千円
・被災児童生徒就学奨励事業	23,612千円
・音楽活動を通じた夢と希望を育む事業	12,532千円
・災害援護資金貸付事業	315,120千円

■災害復旧関係事業

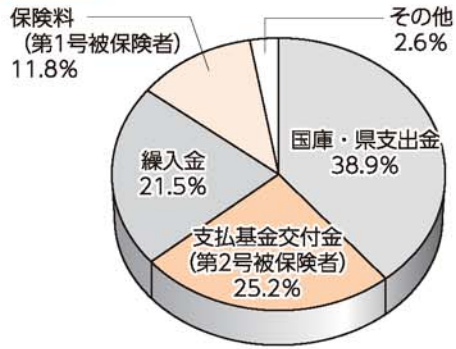
・公共土木施設災害復旧事業	952,542千円
・都市災害復旧事業 (牛橋公園・磯崎山公園災害復旧工事など)	294,585千円
・農業用施設災害復旧事業	124,639千円
・公立社会教育施設災害復旧事業 (中央公民館・体育文化センター災害復旧工事など)	32,539千円
・公立学校施設災害復旧事業	85,499千円
・防災行政無線災害復旧事業	207,307千円

介護保険事業特別会計

(年間平均被保険者数 4,434人)
(年間平均要介護・要支援認定者数 873人)

歳入 14億2,766万7千円

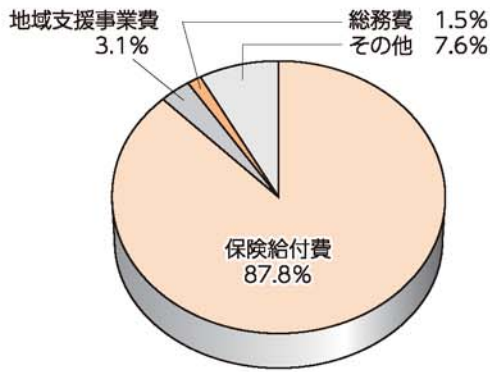
(単位：千円・%)



区 分	平成24年度	平成23年度	増減額	増減率
国庫・県支出金	555,584	702,317	△ 146,733	△ 20.9
支払基金交付金 (第2号被保険者)	360,020	341,047	18,973	5.6
繰入金	306,140	190,663	115,477	60.6
保険料 (第1号被保険者)	168,263	105,872	62,391	58.9
その他	37,660	156	37,504	24,041.0
合計	1,427,667	1,340,055	87,612	6.5

歳出 13億6,551万5千円

(単位：千円・%)

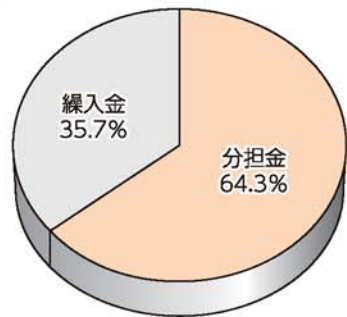


区 分	平成24年度	平成23年度	増減額	増減率
保険給付費	1,199,179	1,191,652	7,527	0.6
地域支援事業費	42,104	30,641	11,463	37.4
総務費	20,508	23,124	△ 2,616	△ 11.3
その他	103,724	17,130	86,594	505.5
合計	1,365,515	1,262,547	102,968	8.2

互理地域介護認定審査会特別会計

歳入 390万1千円

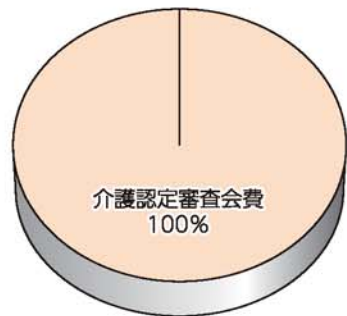
(単位：千円・%)



区 分	平成24年度	平成23年度	増減額	増減率
分担金	2,507	1,614	893	55.3
繰入金	1,394	952	442	46.4
合計	3,901	2,566	1,335	52.0

歳出 390万1千円

(単位：千円・%)



区 分	平成24年度	平成23年度	増減額	増減率
介護認定審査会費	3,901	2,566	1,335	52.0
合計	3,901	2,566	1,335	52.0

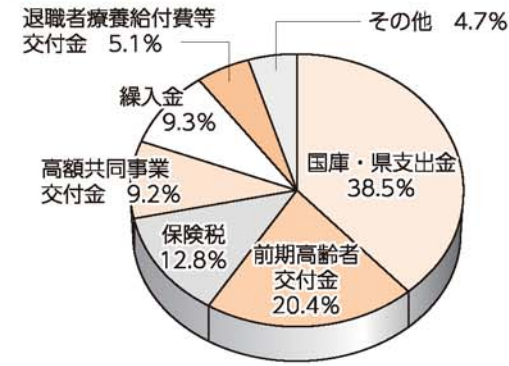
特別会計

国民健康保険事業特別会計

(年間平均被保険者数4,500人、世帯数2,474世帯)

歳入 24億6,674万6千円

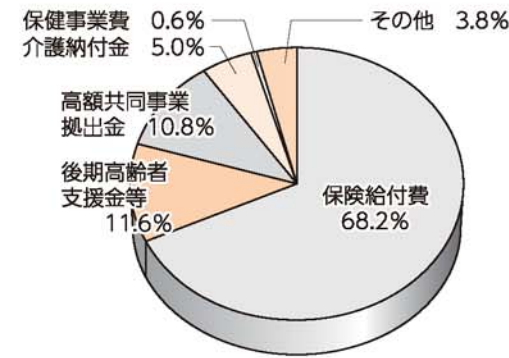
(単位：千円・%)



区 分	平成24年度	平成23年度	増減額	増減率
国庫・県支出金	949,500	1,045,837	△ 96,337	△ 9.2
前期高齢者交付金	503,366	510,482	△ 7,116	△ 1.4
保険税	316,024	255,900	60,124	23.5
高額共同事業交付金	226,563	203,204	23,359	11.5
繰入金	230,654	143,135	87,519	61.1
退職者療養給付費等交付金	125,732	140,046	△ 14,314	△ 10.2
その他	114,907	62,060	52,847	85.2
合計	2,466,746	2,360,664	106,082	4.5

歳出 22億5,277万7千円

(単位：千円・%)



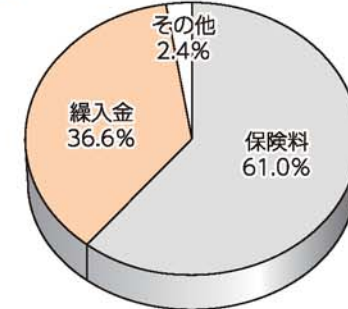
区 分	平成24年度	平成23年度	増減額	増減率
保険給付費	1,535,627	1,485,405	50,222	3.4
後期高齢者支援金等	260,421	255,928	4,493	1.8
高額共同事業拠出金	244,328	225,753	18,575	8.2
介護納付金	113,146	117,320	△ 4,174	△ 3.6
保健事業費	13,474	9,442	4,032	42.7
その他	85,781	74,311	11,470	15.4
合計	2,252,777	2,168,159	84,618	3.9

後期高齢者医療特別会計

(年間平均被保険者数2,362人)

歳入 1億2,169万8千円

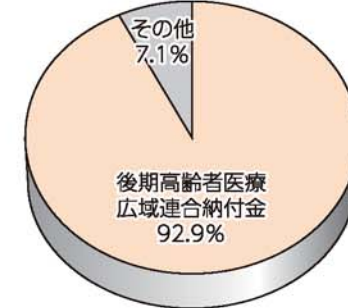
(単位：千円・%)



区 分	平成24年度	平成23年度	増減額	増減率
保険料	74,274	53,249	21,025	39.5
繰入金	44,531	39,666	4,865	12.3
その他	2,893	2,926	△ 33	△ 1.1
合計	121,698	95,841	25,857	27.0

歳出 1億1,871万7千円

(単位：千円・%)



区 分	平成24年度	平成23年度	増減額	増減率
後期高齢者医療広域連合納付金	110,236	88,233	22,003	24.9
その他	8,481	6,112	2,369	38.8
合計	118,717	94,345	24,372	25.8

企業会計

下水道事業会計

平成24年度財務諸表

損益計算書

[1年間の経営成績を示すもの]
(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(単位：千円)

費用科目	金額	収益科目	金額
営業費用 (処理場や管渠維持費等)	226,416	営業収益 (使用料・他会計補助金)	133,886
営業外費用 (長期借入金利息・繰延勘定償却)	270,152	営業外収益	424,507
特別損失 (臨時損失) ※1	100,945	特別利益	87,934
当期純利益 ※2	48,814		
合計	646,327	合計	646,327

(注)金額は消費税抜きです。

貸借対照表

[年度末における事業財産の状態を示すもの]
(平成25年3月31日現在)

(単位：千円)

資産科目	金額	負債・資本科目	金額
固定資産 (下水道管、機械設備)	12,799,483	固定負債 (企業債、修繕引当金)	562,580
流動資産 (現金預金、未収金)	3,247,898	流動負債 (未払金)	3,165,386
繰延勘定 (災害損失)	265,446	資本金 (うち借入資本金等)	5,057,476 (4,907,221)
		剰余金 (うち未処分利益剰余金)	7,527,385 (20,984)
合計	16,312,827	合計	16,312,827

(注)金額は消費税抜きです。

平成24年度下水道事業特別会計のあらまし

項目	平成24年度	平成23年度	対前年度	備考
計画処理区域内人口	16,560人	16,560人	0人	平成17年度に定めた計画人口です。
処理区域内人口(外国人含む)	6,562人	8,892人	△2,330人	東日本大震災による影響のため昨年度と比較すると大幅な減少となっています。
水洗化人口	6,062人	8,345人	△2,283人	東日本大震災による影響のため昨年度と比較すると大幅な減少となっています。
水洗化率	92.4%	93.8%	△1.4%	水洗化人口の減少がマイナス要因と思われます。
年間有収水量 ※3	520,556 m ³	427,075 m ³	93,481 m ³	処理水量のうち下水道使用料算定の対象となる水量です。
企業債元金残高	5,463,036千円	5,672,737千円	△209,701千円	下水道工事約198億円に要した長期借入金の残高です。

用語解説

- ※1 臨時損失
東日本大震災において発生した緊急的費用です。
- ※2 当期純利益
一年間の経営でどれだけ利益を出したのかを示すものです。
- ※3 年間有収水量
メーター検針により把握され、下水道使用料算定の対象となった一年間の下水道使用水量のことをいいます。

水道事業会計

平成24年度財務諸表

損益計算書

[1年間の経営成績を示すもの]
(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(単位：千円)

費用科目	金額	収益科目	金額
営業費用 (広域水道受水費等)	311,328	営業収益 (給水収益・負担金)	287,068
営業外費用 (長期借入金利息・繰延勘定償却) ※1	38,339	営業外収益	24,661
特別損失 (臨時損失)	28,349	特別利益	3,658
		当期純損失 ※2	62,629
合計	378,016	合計	378,016

(注)金額は消費税抜きです。

貸借対照表

[年度末における事業財産の状態を示すもの]
(平成25年3月31日現在)

(単位：千円)

資産科目	金額	負債・資本科目	金額
固定資産 (水道管、機械設備)	3,022,736	固定負債 (企業債、修繕引当金)	189,134
流動資産 (現金預金、未収金)	239,404	流動負債 (未払金)	218,515
繰延勘定 ※3 (災害損失)	8,140	資本金 (うち借入資本金等) ※4	1,701,833 (1,331,458)
		剰余金 (うち未処理欠損金) ※5	1,160,798 (145,842)
合計	3,270,280	合計	3,270,280

(注)金額は消費税抜きです。

平成24年度水道事業会計のあらまし

項目	平成24年度	平成23年度	対前年度	備考
計画給水人口	20,550人	20,550人	0人	平成24年度に定めた計画人口です。
給水区域内人口(外国人含む)	13,605人	14,280人	△675人	東日本大震災による影響のため、昨年度と比較すると大幅な減少となっています。
給水人口	12,292人	14,014人	△1,722人	東日本大震災による影響のため、昨年度と比較すると大幅な減少となっています。
給水普及率	90.3%	98.1%	△7.8%	給水人口の減少がマイナスとなった要因と思われます。
年間有収水量	1,020,870 m ³	815,790 m ³	205,080 m ³	配水量のうち、水道料金算定の対象となる水量です。
企業債元金残高	1,480,058千円	1,566,288千円	△86,230千円	水道工事約46億円に要した長期借入金の残高です。

用語解説

- ※1 繰延勘定償却 東日本大震災において被った水道管の1/5の損失額です。公営企業法により、最大で5年間で計上できることが定められており、平成22年度から同額を5年間計上します。
- ※2 当期純損失 東日本大震災による給水収益の減により、当年度は純損失となりました。
- ※3 繰延勘定 上記で説明した東日本大震災で被った水道管の繰延勘定償却の2/5の損失残額が計上されます。毎年1/5を繰延勘定償却として損益計算書の費用に計上していくので年々減少します。
- ※4 借入資本金 民間企業では、借入は負債とされますが、公営企業においては水道管等の資産を得るために限定される借入のため、資本に分類します。
- ※5 未処理欠損金 東日本大震災にて生じた純損失が大きく、剰余金で賄えないため、欠損金として計上します。なお、欠損金を減少させるには損益計算書で純利益が生じなければ減少することができません。